

建設

環境防災を完全子会社化

FRIC

交通・都市などの調査・計画・設計コンサルタントの㈱福山コンサルタント(福岡市博多区博多駅東3丁目、山本洋一社長)の戦略子会社・㈱福山リサーチ&インキュベーションセンター(FRIC、同所、福島宏治社長)は7月14日、連結子会社で建設コンサルタント業の㈱環境防災(徳島市鮎喰町1丁目、斉藤弘社長)の発行済み株式を追加取得し、完全子会社化する。福山コンサルタントは2009年10月、四国地方への事業展開と民間事業分野の拡大を目的に、環境防災を孫会社化。FRICが発行済み株式を100%所有していた㈱ティーネットジャパン(高松市、中尾隆治

社長)から51%、1020株を取得している。

今回、㈱ティーネットジャパンから残り49%、980株を追加取得し、100%完全子会社化により、以前から進めていた四国地方への展開の更なる強化と、グループ経営体制の強化を図る。

環境防災は1961年8月設立。資本金は5000万円。従業員数は61人。13年5月期決算の売上高は6億1700万円。発行済み株式は2000株。徳島市を中心に四国地方で官公庁や民間を顧客に環境調査、地質調査、土木設計、防災・保全調査、建設材料試験などを手掛けている。